



東播支部第41回定時総会に於て

支部長就任の ごあいさつ

兵庫県行政書士会東播支部
支部長 吉田 稔



初夏の候、会員の皆様には益々
ご清栄のこととお慶び申し上げます。

この度、第41回東播支部定時総会において支部長
に選任され、その責任の重さを痛感しております次第で
ございます。諸先輩方が築いてこられました実績に、
敬意と謝意を表しながら、よりよき伝統を受け継い
でゆきたいと存じます。

今回の行政書士法の改正により、長年の懸案であ
りました代理権の取得ができ、我々行政書士にとっ
て大きな前進であり、ご同慶の至りでございます。
代理権取得のため、ご尽力いただきました関係各位
の方々、会員の皆様に感謝申し上げます次第でござい
ます。

今、日本の社会は、大きな変革の嵐の真っ只中に
います。堺屋太一前経済企画庁長官のことばを借り
れば、明治維新や第二次大戦後の日本に匹敵するぐ
らいの大きな変革期ということです。

もし、仮にそうであるとするならば、私達の生活

様式も考え方も、大きく変化を余儀なくされること
はいうまでもありません。私達の業界においても、
その変化の影響を避けることはできません。つまり、
現実には安住してはおれないということであり、危機
であるということです。

ある学者のことばによれば、「危機」ということ
ばには、危ないという意味と、機会（チャンス）と
いうことばの両面の意味合いが含まれているそうです。
危機はチャンスなのであり、チャンスは常にリスク
をとともなうということなのでしょう。

私達もこの大きな変化に対して、主体的に立ち向
かっていくことこそ肝要であります。行政書士は、
市民と行政とのよきコーディネーターとして、市民
の負託にこたえるべく、会員一人一人のスキルを高
めていかなければなりません。

支部運営にあたりましては、自己研鑽の場として
研修会を活発に行い、会員間の交流を通じての相互
の親睦をも図っていきたく存じますので、会員の皆
様の積極的なご参加をお願い申し上げます。

もとより浅学非才の身でございますが、会員の皆
様のなご一層のご指導、ご鞭撻とご協力をお願い申
し上げます。

行政書士は、まちの身近な相談相手

東播支部第41回定時総会開催される

平成13年4月21日（土）午後2時30分より西脇ロイヤルホテルにおいて開催されました。来賓に井上喜一国会議員、佐々木本会副会長を迎え、司会は村上紀文総務理事で式次第により進行。吉田稔副支部長の開会の言葉、吉井敏恭支部長の挨拶、そして順次祝電、メッセージ等の披露の後、まず議長に石田健郎会員が指名され、総会の有効成立の宣言を行い、議事録署名人の指名をしたのち、議案の審議に移りました。

吉井支部長は、会員各位の協力により大過なく会務の遂行が行えた事に謝辞を述べるとともに、東播支部の概要について報告し、続いて村上総務理事と



足立勝美会計理事の各々詳細な説明と報告が行われ、結果、平成12年度事業報告や収支決算承認が可決され、続いて平成13年度の事業計画案と収支予算案も満場異議なく承認可決されました。

引き続き、別室において、吉井支部長と各地区からの2名の選考委員により次年度の役員の選考に入り、次期支部長に吉田稔会員が選任され、その他の役員についてもこの後直ちに選任され、この報告を選考委員長である西脇貢会員が会場で行い、満場異議なく全員が承認されました。

以上で議長は審議事項のすべてが終了したことを告げ、議事進行に対する協力と謝辞を述べ、午後4時30分に議長の任務を終了しました。続いて岩本泉副支部長が閉会の言葉を述べ、定時総会が終了。

この後出席者全員で記念写真を撮り、しばらく休憩の後懇親会場へと移り、食事と歓談の中、会員が互いに健康で事業を営み続けられる事を誓いあい、和やかなひとときを過ごしました。〔岸本〕

田舎の池も国際化

西脇 貢

私には4人の孫がおります。息子（京都市在住）の子供男2人、娘（姫路市在住）の子供男1人女1人です。魚釣りに一緒に行くのは娘の子供で今年4月に中学生になったばかりの男の子である。この孫はだれに似たのか魚釣りが大好きである。異常なぐらいであると、娘いわく魚釣りが好きなのは加西のじいちゃんに似ているのだ。姫路のじいちゃんも父さんも好きではないきらいだ。変なところが似たものだと言っているのである。そういわれればそうかも知れない。私の小さい時、学校から帰って、かばんを置くとすぐ竿をもって釣りに出かけたものだ。私のおばあさんからよくそのような話をきかされたことを思い出す。今釣りに行くのは自分の家から自転車で10分程の処にある農業用のため池である。三つばかりの池を決めて行くことにしている。これ等の池で釣れる魚は鮎であった。良く釣れたものだ。

鮎釣りであるから鮎はみみずである。“ぎじ鮎”は使わない。最近これらの池で魚に異変がおきた。よく釣れていた鮎がつかなくなったのである。釣れるのはブルーギルとかいう外来魚である。鮎はどこへいったのか一匹も釣れない。ブルーギルばかりである。孫もおじいちゃん、鮎の釣れる池はないかなあ、前のように鮎の釣れる池はないかなあと鮎釣りになつかしい思いをよせているように思えた。孫と一緒に釣りに出かけて田舎のため池も国際化していることを知らされた。

小さかった頃の昔の釣りを思い出しながら変わっていく社会に自然になつかしい思いにふけた。

ガラス陶磁織染・天然染料
創の日々...

みらい

TEL.0795-23-6485
〒677-0044
兵庫県西脇市上野203

平成13年度 兵庫県行政書士会東播支部役員名簿

役 名	氏 名	郵便番号	事 務 所	電話番号	FAX	担当
支 部 長	吉田 稔	〒675-2311	加西市北条町横尾469番地の1 ハイネス藤原3階	0790-42-1245	42-4389	—
副 支 部 長	村上 紀文	〒679-0314	多可郡黒田庄町福地110番地	0795-28-4724	28-4748	研修厚生
副 支 部 長	足立 勝美	〒679-1323	多可郡加美町清水467番地	0795-36-0529	36-0321	広報
会 計 理 事	小林 克行	〒675-2312	加西市北条町北条422番地の3	0790-42-2518	42-3217	—
総 務 理 事	立花 義房	〒675-2431	加西市嶋町29番地	0790-45-0276	45-0742	—
理 事 (加 西)	上井 秀勝	〒675-2303	加西市北条町古坂1丁目46番地	0790-42-8840	42-8840	広報
理 事 (加 西)	西村 衛	〒679-0103	加西市別府町甲494番地の3	0790-47-0448	47-0448	厚生
理 事 (加 西)	森山 和正	〒679-0108	加西市山枝町243番地の1	0790-47-1435		厚生
理事(小野加東)	石田 貴一	〒673-1322	加東郡東条町森497番地の1	0795-47-0139	47-1888	研修
理事(小野加東)	小西 旦二	〒675-1345	小野市黍田町989番地の3	0794-63-1717	63-1717	厚生
理事(小野加東)	永井 正義	〒675-1362	小野市久保木町1075番地	0794-62-3927	63-8484	厚生
理事(西脇多可)	岸本 憲明	〒677-0054	西脇市野村町1794番地の239	0795-23-2218	22-2850	広報
理事(西脇多可)	富永 茂郎	〒677-0056	西脇市板波町678番地	0795-22-1612	22-7037	研修
理事(西脇多可)	内橋 壽昭	〒677-0061	西脇市合山町244番地の1	0795-27-0657	27-0657	研修
理事(西脇多可)	鈴木 隆文	〒677-0014	西脇市郷瀬町634番地の9	0795-22-5060	22-5441	研修
監 事	中村 敬吾	〒675-2102	加西市中野町817番地の1	0790-49-1234	49-1678	—
監 事	吉井 敏恭	〒677-0016	西脇市高田井町596番地の1	0795-23-2480	23-3272	—
相 談 役	藤岡 正善	〒675-1344	小野市下来住町504番地	0794-62-4766	62-3937	—

本 会 理 事	田中 清	〒673-1431	加東郡社町社557番地の1	0795-42-0632	42-0756	研修
本 会 理 事	岩本 泉	〒673-1324	加東郡東条町新定489番地の4	0795-46-1315	46-0909	広報
選 挙 管 理	中村 敬吾	〒675-2102	加西市中野町817番地の1	0790-49-1234	49-1678	—
綱 紀 委 員	西脇 貢	〒675-2462	加西市別所町212番地	0790-44-0554	44-0712	広報
監 察 部 員	松本 芳男	〒675-2354	加西市山下町924番地	0790-46-1131	46-1131	厚生
本会副会長	三村 良三	〒677-0016	西脇市高田井町35番地の1	0795-23-4522	23-1452	—

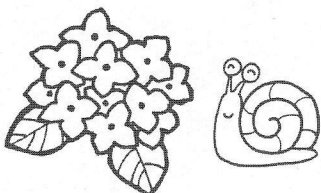
H13.5.30.

分科会の世話人

◎責任者

役 職	研修部	広報部	厚生部
担当副支部長	村上 紀文	足立 勝美	村上 紀文
部 長	石田 貴一	岸本 憲明	小西 旦二
次 長	富永 茂郎	上井 秀勝	永井 正義
ス タ ッ プ	内橋 壽昭	岩本 泉	松本 芳男
	鈴木 隆文	西脇 貢	西村 衛
	田中 清		森山 和正

土地開発分科会	◎富永 茂郎 石田 貴一 永井 正義
建設分科会	◎上井 秀勝 村上 紀文
パソコン分科会	◎足立 勝美 小林 克行



SEKISUI HOUSE

人を、街を、未来をへと導く住まいづくり。

※住宅・土地情報は、積水ハウスにお任せください。

お問い合わせ・資料のご請求は

積水ハウス株式会社

加西店 TEL.0790-42-5840

加西市北条町栗田2-2-201

新入会員の紹介

ナガ イ キヨ ヒロ ●入会年月日/H12年12月8日
長井 清宏 ●事務所/西脇市和田町634-175 TEL0795-22-9394

入会にあたって

平成12年12月に兵庫県行政書士会に入会させていただいてから、月刊日本行政、行政ひょうご等送られて来る度に気持ちが段々と早くやらねばとはやる中、行政書士の業務内容について調べれば調べる程、業務範囲が非常に広範囲にわたり業務知識が深くないと取り組めない、又取り組むにあたっても何かに焦点を絞って取り組まなければ大変だと痛感、これからはできうる限り色々な研修会にも積極的に参加して知識の習得にはげみたいと思っております。社会のニーズは、益々複雑化、専門化している一方、規制緩和の方向に進んでいる今、行政書士の役割も徐々にウエートを増していくものと思いますので微力ながら社会に役立つ信頼される行政書士になれる様頑張っていきたいと思っております。どうぞ御指導の程よろしくお願いいたします。

ナカ ウ タケ ヒロ ●入会年月日/H13年4月2日
中右 雄洋 ●事務所/加西市市村町427 TEL0790-42-2198

開業に際して

4月2日付にて東播支部に入会をさせていただきました中右でございます。私が行政書士を目指そうとしたのは、23年余り勤務をした銀行が破綻をしたのがきっかけであり、たまたま、父親が当支部で20年余り開業をしていたことも大きな要因でありました。初年度の試験には失敗し、昨年ようやく合格しました。早速入会をしたわけですが、試験勉強は一部の法律科目が参考になる程度で、業務と大きくかけ離れていることを知り、今は実務の勉強に明け暮れる毎日を送っています。行政書士業務は幅が広く、諸先輩の先生方も専門分野を持って活躍されていると聞いております。今後は、この国会で行政書士法の一部改正が審議され、可決される見通しであり、ますます業務の内容が広く、深くなっていくものと思われます。しかし、一方では長引く景気の低迷の中、取引先確保の苦労も覚悟しなければと思っております。近い将来に、宅建資格を生かし、不動産仲介業もやってみようとも考えています。とにかく、先輩諸先生方のご指導を受けながら、日々自己研鑽に努め、自分の専門分野を確立し、信頼される行政書士を目指して頑張っていきたいと思っております。これを機会に今後ともよろしくご指導ご鞭撻の程お願い申し上げます。

土地開発分科会、建設分科会、 パソコン分科会からのお願い

各分科会では、日常の業務に直結した内容の研修を行っておりますが、尚一層充実した研修会にするため、ご意見、ご要望をお聞かせ願いたく、本号にアンケート用紙を準備致しました。御協力を宜しくお願い致します。〔富永、上井、足立〕

編集後記

今回より色調も新たに、第47号をお届け致します。新役員の、まとまりのもと、研鑽を重ねつつ、広報の内容充実につとめてまいります。会員皆様方の御協力をお願い申し上げます。

(岸本)

よろず相談 信用金庫



但陽信用金庫

本店/加古川市加古川町溝之口
 電話 0794(22)7721

ぎょうせい はりま No.47

発行日/平成13年6月28日
 発行人/吉田 稔
 発行所/兵庫県行政書士会 東播支部
 〒675-2311
 加西市北条町横尾469番地の1 ハイネス藤原3F
 吉田稔事務所内
 TEL(0790)42-1245 FAX(0790)42-4389